

《倉掛ご長寿番付》

10月15日現在 敬称略

- ① 實森 静江(97) 5-2組
- ② 片岡 春枝(96) 11 組
- ③ 今井二三子(96) 4 組
- ④ 若林恵美子(94) 2 組
- ⑤ 田中真佐枝(94) 15-1組
- ⑥ 安原 久子(94) 10 組
- ⑦ 渡辺ヤチエ(93) 15-2組
- ⑧ 田中ユキコ(92) 8 組
- ⑨ 川田 玉枝(92) 16 組
- ⑩ 若林 義夫(92) 10 組
- ⑪ 山本 君枝(91) 13-1組
- ⑫ 瀬川 秋子(91) 18-1組
- ⑬ 藤井八重子(90) 13-3組
- ⑭ 下宮 清子(90) 5-1組
- ⑮ 山岡 許恵(90) 17 組
- ⑯ 小林八重子(90) 13-1組
- ⑰ 大久保政子(90) 8 組
- ⑱ 田中ミツコ(90) 15-1組
- ⑲ 谷本 肇(89) 13-3組
- ⑳ 佐能ミツエ(89) 5-2組
- ㉑ 川相 良子(89) 5-2組
- ㉒ 井上 伴枝(89) 15-2組
- ㉓ 関戸 良香(89) 4 組
- ㉔ 倉橋 稔(89) グラスハム
- ㉕ 山岡 千歳(89) 8 組
- ㉖ 丸山 時夫(88) 18-2組
- ㉗ 妹尾 澄子(88) 9 組
- ㉘ 倉橋 正美(88) 13-2組
- ㉙ 佐能 千年(88) 16 組
- ㉚ 山岡 光子(88) 7 組

婦人会役員らお世話



井原町内に住む75歳以上のお年寄りを対象とした平成25年度井原地区敬老会(井原地区社会福祉協議会など主催)が9月15日、いばらサンサン交流館で開かれた。

前日から準備に追われた婦人会役員のお世話で出席したのは、倉掛のお年寄り十三人を含む百六十四人。長寿祈願祭や来賓挨拶等に続いて演芸の部に移り、井原小学校一年生や井原幼

三世代グラウンドゴルフ

境内に歓声響く



三世代グラウンドゴルフ交流会が九月二十九日、足次山神社境内で開かれ、少年団・育成会・サロンあすはの四十七人が参加した。

広い境内で三世代が一緒にプレーを楽しんだ。郷社足次山神社

倉掛新聞

発行所 倉掛自治連合会 井原市井原町倉掛 会長／山岡弘幸 編集 倉掛自治連合会 倉掛婦人會 倉掛少年団 倉掛分団第3

演芸など楽しむ

井原地区敬老会



稚園児らの合唱、井原市社会福祉協議会の大上照子さんによるマジックショーなどを楽しんだ。

氾濫注意突破

小田川増水

九月四日未明から強まった雨の影響で小田川の水位

岡本哲一さん・和子さん夫妻にそれぞれ贈られた(以上、倉掛関係分)。

100号を祝う会開く

倉掛新聞 瀧本市長「地域の財産」

つどえするで九月七日、「倉掛新聞100号を祝う会」が開かれ、瀧本豊文市長ら五十五人が出席した。開会にあたって自治連合

が急上昇。午前十時三十分には氾濫注意水位(2m50cm)を超える2m66cmに達したことから、消防団も出動して警戒に当たった。倉掛8組裏の樋門から水路に入った泥水は土木用ポンプを使って小田川へ放流した。

いようと、記念誌の発行を計画しているので「協力を賜りたい」と挨拶。このあと創刊以来、新聞発行に関わってきた渡辺研一編集長と中国新聞井原販売所の西山徳之所長に感謝状を贈った。瀧本豊文市長ら来賓は、「倉掛新聞は、地域住民の心を繋ぐ大きな財産。つどえするが内外から高い評価を受けている倉掛にあることの意味は大きく、今後一層のご支援を申し上げたい。地域の絆をより深め、住民の熱意を結集して倉掛新聞が長く続くことを願っています」などと祝辞を述べた。

記念誌を発刊

NPO 協力



午前十時過ぎから八ホールに分かれて同時スタート。境内には例年にも増して枯葉が多く、難しいコースに参加者は手を焼きながらプレーを楽しんだ。結果、少年団の部は山成健太郎君、育成会の部は大坪正和さん、サロンあすはの部は井上純志さんがそれぞれ優勝した。

懇親会では倉掛自治会のプレゼンテーション用スライドを見ながら、思い出深いひと時を過ごした。

倉掛新聞創刊100号記念誌(A4縮刷版)が出来上がった。この記念誌はつどえするの指定管理団体であるNPO法人市民交流ネットワーク井原(大坪正広理事長)

が企画し、印刷及び製本を市内の業者へ発注した。表紙はクリーム色で「倉掛新聞・創刊100号記念誌」の文字入り。十七年間の主なニュースも掲載され、創刊号から百号までの全ページを読むことができ。十月中旬から注文者に届けられ、一定数は保存。残部はつどえするが窓口となっており、希望者へ取り次ぎ販売を行う。価格は一部二千円。

# 瀬戸内の景観堪能

## サロンあすは研修旅行

ふれあい・いきいきサロンあすはが十月七日、発足十周年記念のしまなみ海道一日研修バス旅行を実施し、会員ら約三十人が参加した。



一行を乗せたバスは午前九時につどえくるを出発。尾道からしまなみ海道へ入り、瀬戸田シトラスパーク、伯方の塩工場、大三島せとうち茶屋(昼食)、よしうみいきいき館(海産物)とよしうみバラ公園などを

### 一勝で優勝

#### ソフトボールトーナメント戦

井原町ソフトボール同好会トーナメント戦が九月十二日、井原小学校を会場にA・Bの2面を使って行われた。

倉掛は午前七時から試合で新町と対戦。早朝にも



増成実さん(14組)

見学して夕刻、井原へ戻った。

参加した梶谷昌弘さんは「楽しい一日でした。近頃は地元の皆さんと一緒にかける機会も少ないので、サロンは貴重な集いです」と笑顔で話していた。



西山津好さん(13-1組)

かかわらず打撃が好調で、初回に5点を先取し、有利

4点に抑えての勝利。猪清と下町が棄権したことから、この一試合だけでBコート優勝が決まった。

な試合展開に持ち込んだ。3回には8点を追加して試合を決定づけるとともに、好守備で新町の強力打線を

## 倉掛の18人健闘・井原地区は4位

- ▽幼年部400mリレー  
渡辺風紗 丸山颯太
- ▽ボールけり競争  
川相順子 田中陽子  
瀧 由香
- ▽五浦釣人  
西山津好 西山れのあ
- ▽親子400mリレー  
渡辺碧依 西村綾乃
- ▽ボール運びリレー  
平井雄大
- ▽クリーンキャンペーン  
谷 典子
- ▽壮年40代400mリレー  
渡辺伸太郎  
山成秀峰 西村裕明
- ▽玉入れ競技  
渡辺絵美 江草祐子  
西村道子 田中陽子  
小谷範子 川相順子 (敬称略)

井原市民体育祭  
10月6日



1着でゴールした18の1組  
丸山颯太君(井原小3年)

# 台風で登頂断念

### 倉掛山岳同好会

#### 木曾御嶽山～伊勢神宮



倉掛山岳同好会が九月十四日から二泊三日の日程で御嶽山にチャレンジした。十四日午後九時三十分、参加者十六人を乗せたバスはつどえくるを出発。翌朝

六時過ぎに長野県御嶽山の田ノ原駐車場へ到着した。身支度を整え同七時前、揃って登山道へ。台風18号こそ接近していたが「このぐらいの雨なら大丈夫だろ

## 倉掛ほっと情報



### ■小学5年生との交流会(9/26)

倉掛に住むお年寄りと井原小学校5年生のふれあい交流会が9月26日、つどえ～る会議室で開かれた。学校からは先生2人と児童10人、地元の大人は民生児童委員ら10人が参加。児童らは手作りの輪投げやカルタを持参して90分間、交代でゲームなどを楽しんだ。

う」との期待を抱いて。ところが現実には甘くなかった。8合目付近から急に風雨が強まり行く手を阻まれ、おまけに山頂はみぞれとの悪条件が重なり、倉掛山岳同好会では初となる無念の全員退却を決めた。

十六日朝は暴風雨だったが、バスで南へ向かうにつれて天候は回復。やがて晴れ間が広がるなか、伊勢神宮の外宮、内宮の順に参拝した。昼食は定番の伊勢うどん。二十年に一度の式年遷宮で賑わうおほらい町通りやおかげ横丁などを散策後、台風の影響で通行止めとなっている高速道路を回避しながら午後八時四十分、無事井原へ戻った。

- ◆ 行事予定 ◆
- 10/19 国 倉掛自治連合会・役員会
- 10/25 金 郷社清掃・倉夏全戸 8:00～
- 10/27 日 井原町鬼まつり
- 11/ 1 金 サロン・グラウンドゴルフ 10:00～11:30 (郷社)
- 11/ 2 国 井原市文化祭 11/2～3
- 11/ 3 日 井原分団第3部試運転日
- 11/ 3 日 井原公民館杯ソフト&バレー
- 11/ 3 日 岡山県高校駅伝競走大会
- 11/ 9 国 倉掛少年団・夜警活動出発式 19:00～ つどえ～る
- 11/10 日 郷社七五三祈願祭 10:00～15:00 11/15も同日程
- 11/17 日 倉掛少年団・資源回収
- 12/ 8 日 倉掛少年団・クリスマス会
- 12/14 日 古紙・古着等回収 午前7時30分～9時
- 12/14～15 第3回倉掛文化祭
- 12/17 日 つどえ～る写真コンテスト 作品展示: 12/17～1/12